

西の空「三日月」注目！ ～地球照～



三日月はとても細い
(撮影:田中千秋)

に気が付きます。月の暗い部分が地球からの照り返しで、見えているのです。これが「地球照」。「三日月」のような細い月は「地球照」が良く見えます。では、もっと細い月ならもっとよく「地球照」が見えるのでしょうか。先日、「三日月」より細い「二日月」を見ました。

夕焼けの中で輝く細い月は、「地球照」が見える前に沈んでいってしまいました。

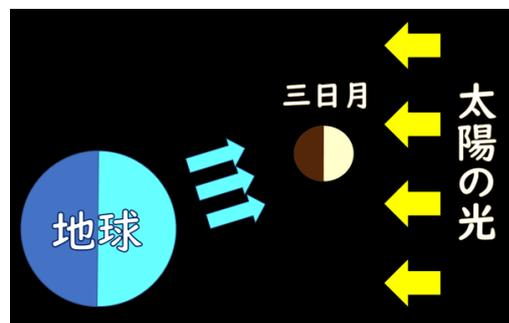


三日月の地球照
(撮影:田中千秋)

「新月」から3日目の月を「三日月」と言います。2020年11月15日は「新月」ですから、11月17日が「三日月」ですね。

「三日月」は、爪でそっと空に跡をつけたみたいにとっても細いんです。いつもみなさんが「三日月型」って呼んでいる形は、もう少し太い月ですよ。

「三日月」をよく観察すると太陽の光が直接当たっていない部分もうっすら見えていること



三日月の太陽の光が当たっていない部分に地球からの照り返しが当たってうっすら光る。

「三日月」は、「地球照」を見る絶好の機会なのです。みなさんも本当の空で「三日月」や「地球照」をご覧ください。

<2020年11月～2021年7月の三日月の日>
11月17日、12月17日、1月15日、2月14日、
3月15日、4月14日、5月14日、6月12日、7月12日

2020年11月14日(解説員:小野 夏子)